

編集後記

本特集を編集するにあたり、漢方薬を使うことへのハードルをできるだけ低くするために、東洋医学独特の難しい概念には極力触れないようにしようと考えましたが、気血水論だけは今後の学習の幅を広げるうえで知っておくべき概念と思い、1つのテーマとして松村先生に執筆をお願いしました。しかし、あえて東洋医学概念に依らない漢方薬の運用というテーマでお願いした井齋先生、益子先生を除くほとんどすべての先生が、ご自身のテーマの中でこの気血水論に触れており、また気血水のバランスを乱す要因として「冷え」というものを重要視していることに、読者の皆様は気付かれたのではないのでしょうか。気血水論は西洋医学的思考回路から完全に離れずとも比較的イメージしやすく、理解しやすい概念だからなのだと思います。「冷えると良くない」は、多くの方が経験的にはわかっているのではないのでしょうか。しかしながら、西洋医学の中にこの概念がないために診療の中ではスルーされてしまいがちです。「冷え」の存在に着目し、それに対応できる漢方薬を使用することで、治療の幅が各段に広がることを実感できるでしょう。私的な考えではありますが、これから漢方薬の使用を検討されている先生、あるいはすでに使い始めているが選択の根拠に自信がないという先生にとっては、漢方薬という謎めいた薬剤が、科学的に見るとどのような構成をしていて、どのように人体に働きかけているのかを「サイエンス漢方処方」の目線で理解されると、漢方薬の使用に自信を持ちやすくなりますし、「エメラルド式革新的漢方薬選択法 Ver.2」のように、疾患に対して有効性の高い薬剤を知っておくことは薬剤選択への大きな助けとなるでしょう。そして、漢方薬を使い続けていると、漢方薬や東洋医学のことをもう少し詳しく知りたくなってくるものです。そんなとき、まず気血水論から入ってみるとさらに漢方薬のことが理解しやすくなるはずです。そして、どんどん漢方底なし沼へと引き込まれていく……ことを期待しております。

(柳澤道朗)

令和 7 年 3 月 19 日発行

関節外科－基礎と臨床－ Journal of Joint Surgery Vol.44 No.3

発行：年 14 回（年 12 回発行＋増刊号 2 回）

編集顧問 高倉義典／進藤裕幸／筒井廣明／吉矢晋一

編集主幹 帖佐悦男

編集委員 田中康仁／岩堀裕介／内尾祐司／尾崎敏文／高平尚伸／岡崎 賢／國吉一樹／大鳥精司

発行人 吉田富生

発行 (株)メジカルビュー社

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町 2-30

TEL 03-5228-2050／FAX 03-5228-2059

ホームページ <https://www.medicalview.co.jp>

email eigyo@medicalview.co.jp（営業部）

jjs@medicalview.co.jp（「関節外科」編集部）

印刷所 三報社印刷（株）／〒136-0071 東京都江東区亀戸 7-2-12

・本誌に掲載された著作物の複製権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、上映権、データベースへの取り込みおよび公衆送信権（送信可能化権を含む）、譲渡権等は（株）メジカルビュー社が保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（TEL 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, email info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

・本誌をコピー、スキャン、デジタルデータ化するなどの複製を無許諾で行う行為は、著作権法上での限られた例外（「私的使用のための複製」など）を除き禁じられています。大学、病院、企業などにおいて、研究活動、診察を含み業務上使用する目的で上記の行為を行うことは私的使用には該当せず違法です。また私的使用のためであっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

広告申込先：（株）文 栄 社 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-26-1 宮田ビル 5 階 TEL 03-3814-8541